

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
1	北海道 津別町有機農業推進協議会	3,952,108	3,945,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね、計画どおり事業が実施されており、成果目標の達成に向けた取組が進められた。	農家数: 15戸 研修受入: 6人 栽培面積: 257ha 販売額: 197百万円 農家数: 7戸 研修受入: 2人 栽培面積: 228ha 販売額: 247百万円	有機農業を行う農業者の育成・確保は未だ成果として現れていないものの、有機農業の実施面積については増加目標の81haに対し、42haの増加、販売額の増加目標69百万円に対し、119百万円の増加と順調な進捗となっている。	おおむね計画に即して取組が実施された。	執行についても適切に行われ、成果目標達成のための取組がおおむね順調に実施された。
2	北海道 当麻町有機農業推進協議会	3,157,062	3,157,062	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね、計画どおり事業が実施されており、成果目標の達成に向けた取組が進められた。	農家数: 15戸 研修受入: 100人 栽培面積: 135ha 農業体験: 50人 農家数: 13戸 研修受入: 90人 栽培面積: 102ha 農業体験: 33人	有機農業者の増加目標3名(H25年度)に対し、1名増加と順調であるが、有機栽培面積については、目標(H25年度)の34ha増に対し、1haの増加と取組強化が求められる。	事業量の減少はあったが、おおむね計画どおり実施された。	事業計画・事業目的に即して事業が行われた。
3	北海道 新篠津村クリーン農産物生産協議会	2,283,388	2,283,388	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね、計画どおり事業が実施されており、成果目標の達成についてもおおむね順調な進捗となった。	農家数: 25戸 研修受入: 25人 栽培面積: 50ha 生き物調査: 40人 農家数: 20戸 研修受入: 75人 栽培面積: 48ha 生き物調査: 12人	有機農業者の増加目標6名(H25年度)に対し、慣行農業からの転換1名、これと既存有機農業者の面積拡大により、有機栽培面積の増加目標(H25年度)8haに対し、6haの増加と順調な進捗となっている。	事業計画の申請から交付決定まで時間を要したため、有機農業者への指導・助言が138回の計画に比べ、38回と計画を下回っているが、その他はおおむね計画に即して取組が実施された。	計画変更はあったものの、成果目的達成に向けての手段変更となっており、執行についても適切に行われ、おおむね成果目標達成のための取組が順調に行われた。
4	岩手県 一関地方有機農業推進協議会	4,356,612	3,961,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 36戸 栽培面積: 26ha 学校給食: 14校 特裁生産量: 5t 農家数: 24戸 栽培面積: 13ha 学校給食: 15校 特裁生産量: 0t	研修会や助言・指導等により、有機農家数、栽培面積ともに、順調に増加した。一方、特別栽培農産物の生産量については、特裁米の価格が下落傾向にあることから、特別栽培を経ないで有機栽培に移行する農業者が多くなった。	実証ほの設置数、食育学習会の開催回数が、苗や天候の不良等により計画通りとなっていないが、代替えとして、未実施となった技術については先進地技術研修の内容に組み入れ技術研修を行ったほか、食育学習会にあっては、後に開催した学習会の内容や参集範囲等を拡充するなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと思料する。	事業計画に即して適正な事業執行が行われた。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
5	宮城県 加美よつば有機農業推進協議会	3,969,428	3,961,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 55戸 栽培面積: 110ha 有機生産量: 385t 生き物調査: 300人 農家数: 34戸 栽培面積: 79ha 有機生産量: 273t 生き物調査: 32人	新規参集者の2名増加により、栽培面積、有機農産物の生産量とも順調に増加した。生きもの調査にあたっては、計画どおりの参加者数となり、今後の消費者との交流の拡大が期待される。	新規参入者等を対象とした技術講習会について、天候不良等により中止したことから、計画回数どおり実施されていないが、中止した講習会の内容について、他の講習会の内容に盛り込むなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと思料する。	事業計画に即して適正な事業執行が行われた。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
6	宮城県 JAみどりの有機農業推進協議会	3,898,486	3,771,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 38戸 有機生産量: 215t 農業体験: 200人 特裁面積: 60% 農家数: 33戸 有機生産量: 251t 農業体験: 120人 特裁面積: 47%	有機農業を行う農家の増加は少ないものの、相談件数等が多くなったことから、今後に向けた増加が期待される。有機栽培面積の拡大や技術の向上等により生産量は成果目標を上回った。農業体験と特裁面積は成果目標には達していないものの、前年度からは着実な進捗が見られた。	事業計画に即した取組がなされているとともに、農業体験や消費者との交流会の開催回数については、事業計画以上の取組となっている。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
7	宮城県 栗原市有機の会	1,650,000	1,630,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 40戸 有機面積: 50ha 農業体験等: 200人 農家数: 24戸 有機面積: 30ha 農業体験等: 130人	有機農業を行う農家は前年同様であったが、新規研修生2名の確保がなされたことから今後の就農が期待される。有機栽培面積も前年同様の実施面積であるが、種苗施設の整備により、面積の拡大が期待される。田んぼの生きもの調査・有意農業体験への参加者は、JA等との連携を図ったこと等により順調に増加した。	新規参入者等を対象とした技術講習会の実施回数について、参入者決定が作物の収穫終了後であったことから計画通り実施されていないが、代替えとして先進地研修の回数の増加や、個別指導の実施などにより、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと思料する。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
8	秋田県 大潟村有機農業推進協議会	3,961,103	3,961,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 155戸 有機面積: 940ha 交流会: 1000人/年 直売所来場: 90万人 農家数: 126戸 有機面積: 744ha 交流会: 710人/年 直売所来場: 76万人	特裁認証者(349戸)から1割程度の有機栽培への取組を予定しているが、現在のところ1戸のみとなっていることから、今後の取組を強化する必要がある。有機面積は、水稲での伸び悩みがある一方で、大豆での取組が増加傾向にある。イベントや直売所等での消費者との交流は順調に増加し、有機農業の普及啓発が図れた。	実需者等への販売促進活動について、県内での取組が実需者との調整が図れなかったことから計画通り実施されていないが、代替えとして首都圏での取組を増やしたことにより、当初計画における一定の成果は得られている。 また、このほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと思料する。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
9	山形県 鶴岡市有機農業推進協議会	3,972,157	3,916,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 91戸 研修受入: 20人 有機面積: 94ha 農業体験: 500人 (農家数: 73戸 研修受入: 15人 有機面積: 78ha 農業体験: 276人)	有機農業実践者の協力による新規参入者への研修・講習会により、有機農家数、有機面積ともに順調に増加している。さらには研修生の受入れも増えてきていることから成果目標の達成は期待される。田んぼの生きもの調査や有機農業体験の参加者数も順調に伸びており、成果目標の達成に向け確実な進捗が図られた。	実証ほについて、一部のほ場が病虫害等の影響により未設置となったことから、計画通りに設置されていないが、未実施となった実証技術については、県農業研究センター、JA等との連携により技術情報を入力し、栽培講習会等を活用し技術の周知を図るなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと見られる。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
10	山形県 遊佐町有機農業推進協議会	7,300,160	3,916,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 30戸 有機面積: 29ha 販売額: 39百万円 特産生産量: 7万t (農家数: 28戸 有機面積: 25ha 販売額: 45百万円 特産生産量: 6.6万t)	有機栽培面積の拡大や栽培技術の向上等により、生産量が増加したことから、販売額は成果目標を上回った。特別栽培農産物の生産量も順調に増加した。新規参入希望者への指導等も計画どおり行われたことから、新規実践者の増加が期待される。	事業計画に即した取組がなされているとともに、有機農業への新規参入者に対する技術講習会、販売促進活動等の実施回数については、事業計画以上の取組となっている。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
11	山形県 最上地域有機農業推進協議会	3,323,348	3,323,348	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 40戸 有機面積: 200ha 農業実践塾: 30人 特産農家: 1000戸 (農家数: 10戸 有機面積: 32.5ha 農業実践塾: 5人 特産農家: 829戸)	有機農家2戸の増加が図られたことから、有機栽培面積も順調に拡大した。雇用の農業実践塾を立ち上げ、塾生も増加している。特別栽培農家数も、特産を栽培要件とする水稲新品種「つや姫」の導入により増加するなど、全体的に成果目標の達成に向けた取組が行われた。	新規参入者等を対象とした技術講習会の実施回数について、依頼した講師の都合により中止したことから、計画通り実施されていないが、中止となった講習会の内容等について、個別指導やほかの講習会の内容に盛り込むなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと見られる。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
12	福島県 大玉村安心・安全な農産物等推進協議会	1,440,149	1,440,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 25戸 研修受入: 210人 有機面積: 22.3ha 有機生産量: 148t (農家数: 7戸 研修受入: 67人 有機面積: 5.8ha 有機生産量: 34t)	新規参入者への指導等は計画どおり行われているものの、有機農業の技術取得まで至っていないことから、現在までの新規実践者の確保は図られていない状況にあり、このため、有機面積の増加はないが、栽培技術の向上等により生産量は拡大した。一方、研修生の受入れにあつては、講習会の開催時期の見直しや、開催方法の工夫などにより、増加したことから、今後の成果目標の達成が期待される。	目標達成状況については一定の成果が見られる。目標達成に向けておおむね着実に進捗している。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
13	福島県 喜多方市環境にやさしい農業推進協議会	3,748,213	3,748,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 68戸 有機面積: 109ha (農家数: 52戸 有機面積: 90.3ha)	実証ほでの実証成果等を十分活用できなかったことなどから、農家数は微増にとどまっております。今後の取組を強化する必要がある。一方、有機栽培の取組面積は、既存農家の技術的な向上が図られてきていることなどから、拡大した。今後、より一層の技術の向上と併せて新規実践者を確保することにより、成果目標の達成が期待される。	消費者等への啓発活動としての交流会・生き物調査について、天候等の影響により中止したことから計画通りに実施されていないが、後に開催した交流会・生き物調査の取組内容の拡充や参集範囲を広げるなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと見られる。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
14	福島県 南相馬市有機農業推進協議会	2,264,530	2,249,530	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね実施計画に即して事業が実施されており、成果目標の達成に向けて順調に進捗している。	農家数: 30戸 有機面積: 50ha 有機生産量: 140t 有機販売額: 25,000円/俵 (農家数: 23戸 有機面積: 48ha 有機生産量: 140.4t 有機販売額: 21,800円/俵)	有機栽培農家は、新規参入者があつたものの、離農した農家があつたことから、実質成果目標の達成には至っていないことから、今後の取組を強化する必要がある。一方、栽培面積は、順調に拡大していることと技術の向上等により、有機農産物の生産量は成果目標を上回った。しかしながら、有機農産物の販売額は、米価の下落等の影響により大きく減少した。	一部実証ほについて、天候等の影響から播種時期の遅れにより未設置であるほか、市場調査にあつては、県内の有機米取扱店等との調整が図れず未設置となり、計画通り実施されていないが、代替えとして先進地での技術研修会への参加や、首都圏での実需者等との交流活動を拡大するなどの工夫により、当初計画の一定の成果は得られている。 また、そのほかの取組については計画通り実施されたことから、全体として事業計画に即した取組がなされたと見られる。	事業計画に即して適正な事業執行が行われている。また、行事参加者数等の実績はおおむね事業計画で見込んだとおりとなっている。
15	茨城県 いしおか有機農業推進協議会	2,925,321	2,014,721	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	地域における有機農業者、消費者等との協働体制をつくり、成果目標(平成25年)の達成に向けて取組が進められており研修生受入についても徐々に増加が期待できる。	農家数: 40戸 新規就農者: 28戸 販売額: 160百万円 農業体験: 200人 (農家数: 24戸 新規就農者: 20戸 販売額: 107百万円 農業体験: 1,190人)	有機農業体験参加者の増加などの有機農業に対する消費者の理解と関心の増進について一定の成果がみられる一方、有機農業を行う農業者の育成・確保数については、増加傾向にあるものの目標に向けた進捗状況を考慮すると、さらに取組を強化していく必要がある。	実施回数の変更及び一部講習等の中止はあつたが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的に沿って予算の執行は適正に行われている。成果目標について有機農業体験参加者の増加など成果がみられた項目もあるが、目標の達成に向けては、新規就農者の育成強化及び販売の拡大等さらに効果的な取組が求められる。
	茨城県 なめがた有機農業推進協議会	1,975,137	1,975,137	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	地域の課題解決のための効果的な取組がおおむね実施されており、成果目標(平成25年)の達成に向けた取組が進められている。 研修生受入については22年度に整備した研修施設を最大限に活用する必要がある。	農家数: 60戸 研修生受入: 24人 栽培面積: 180ha 農業体験: 500人 (農家数: 30戸 研修生受入: 4人 栽培面積: 100ha 農業体験: 450人)	有機栽培の実施面積や有機農業体験の消費者数については増加しており、一定の成果が見られた。 有機農業者数の拡大・研修生受入れについては現時点では事業効果は見られないことから平成25年の成果目標達成に向け、引き続き、計画的に取組を進めていく必要がある。	実施回数など若干の変更はあつたが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、有機農業の実施面積の拡大等で成果が出ている。目標の達成に向けて、引き続き取組を進めていく必要がある。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
17	栃木県 茂木ゆうきの里づくり協議会	2,433,910	2,233,133	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	目標達成のための具体的な取組を確実に実施しており、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農家数:20戸 研修受入:1000人日 グループ出荷先:2件 イベント参加:2500人 農家数:13戸 研修受入:650人日 グループ出荷先:1件 イベント参加:1200人	有機農業を行う農家数や研修者数、新規就農者数など、徐々にではあるが増加しており一定の成果がみられる。22年度以降、取組予定の学校給食への導入等を実行に移し平成25年の成果目標達成に向けて、さらに取組を強化していく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、有機農業を行う農家数の増加等成果が出ている。目標達成に向けては、引き続き効果的な取組が求められる。
18	栃木県 かみのかわ有機農業推進協議会	2,925,321	2,014,721	C	有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	地域住民や消費者等への理解が促進されたものの、有機農業を行う農業者の育成・確保については成果目標(平成25年)の達成に向けては取組強化が必要である。	農業者数:30戸 有機米・麦・大豆:2900俵 自然卵:4000個 産地消費農家:60戸 農業者数:9戸 有機米・麦・大豆:532俵 自然卵:360個 提携農家:33戸	地域住民や消費者等への理解が促進されているものの有機農産物の販売量が事業実施前に比べ一部の農産物等で増加しているにすぎないこと、有機農産物の販売農家数が1名の増加にとどまっていることから、平成25年の成果目標達成に向けては、取組の手法の変更を含め検討する必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われている。有機農産物の販売農家数の増加に繋がる取り組みがないことから目標の達成に向けては、今後有機農産物の販売農家数の増加に繋がる効果的な取組が求められる。
19	群馬県 高崎市倉淵町有機農業推進協議会	980,000	980,000	B		地域の課題や取組内容を明確にし、協議会活動をすすめているものの、成果目標(平成25年)の達成に向けては、取組強化を図っていく必要がある。	農家数:50戸 栽培面積:63ha 販売額:280百万円 農家数:44戸 栽培面積:57ha 販売額:240百万円	栽培技術の実証や検証は単年度では評価が難しいが、有機農業を行う農家数や栽培面積、販売金額の拡大といった目標には効果的であることから、平成25年の成果目標達成に向けて計画的に取組を強化していく必要がある。また、有機農業者の増加については、今年度の計画と同様では達成が困難と思われるので成果目標の達成に向けた取り組みの検討が必要である。	事業量に変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。ただし新規参入希望者への指導助言に関しては、今年度は実施されていない。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、有機農業実施農家数の増、有機栽培の実施面積の拡大で成果が出ている。成果目標の達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる。
20	群馬県 多野藤岡有機農業推進協議会	3,232,237	3,232,237	B		生産技術の強化や地域住民・消費者等への理解促進をすすめており、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農業者数:50人 新規就農者:20人 生産面積:30ha 生き物調査:200人 農業者数:26人 新規就農者:6人 生産面積:13ha 生き物調査:50人	有機農業の実践者数や新規就農者の増加など、一定の成果がみられるものの平成25年の成果目標達成に向けては、さらに取組を強化していく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、ほぼ計画通りの取組が行われ、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的に即し予算の執行は適正に行われており、有機農業実践者の増加等で成果が出ている。成果目標の達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる。
21	埼玉県 小川町有機農業推進協議会	4,219,086	3,961,000	B		地域が一体となった取組・協力体制により、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農家数:50戸 新規就農者:5戸 遊休農地利用:5ha 学校給食:2回 農家数:23戸 新規就農者:1戸 遊休農地利用:3ha 学校給食:1回	各成果目標の内容について、おおむね実績が増加しており、一定の成果がみられる。平成25年の成果目標達成に向けては、引き続き、効果的に取組を進めていただく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。	実施回数など若干の変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。
22	千葉県 北総地区有機農業拡大協議会	2,438,681	2,430,000	B		地域の立地条件や農業者、資源を生かした有機農業の拡大をめざし、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農家数:58人 新規就農者:15人 栽培面積:136ha 農作業体験:1000人 農家数:39人 新規就農者:7人 栽培面積:70ha 農作業体験:0人	有機農業を行う農業者や栽培面積の増加については一定の成果がみられるが消費者との交流という観点においては、来年度に向け取り組みの工夫が必要。平成25年の成果目標達成に向けては、さらなる取組を強化していく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、おおむね事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われた。成果目標については、有機農業を行う農家数及び研修の受入人数等、成果がみられた項目もあるが、成果目標の達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる。
23	千葉県 山武市有機農業推進協議会	3,779,868	3,647,364	B		地域の有機農業PRや研修受入の体制整備により、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農家数:53戸 新規就農者:8人 栽培面積:160ha 提携消費者:500人 農家数:45戸 新規就農者:2人 栽培面積:125ha 提携消費者:200人	研修受入人数や新規就農者が増加しており、一定の成果がみられる。しかしながら有機農産物の生産・販売拡大、消費者との交流については実績は低調であったことから、さらに取組を強化していく必要がある。	実施回数や生産・流通に係る取り組みの中止などの変更はあった。協議会として実施すべき取組に重点を置いた結果であると思慮されるが結果、生産・販売促進に係る評価が思わしくなかった。	事業目的に沿った予算の執行は適正に行われた。成果目標について研修受入人数の増等、成果がみられた項目もあるが、目標達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる。
24	千葉県 ちば有機農業推進協議会	4,040,064	3,961,000	B		地域の課題解決のための効果的な取組がおおむね実施されており、成果目標(平成25年)の達成に向けた取組が進められているが、販路の拡大に関しては取組内容の見直しの必要がある。	農業者数:50人 提携消費者:1000戸 交流会:60名 農業者数:1人 提携消費者:132戸 交流会:46名	有機農業により生産される農産物の販路の拡大に係る目標が低調であり取り組みも脆弱であるが有機農業者に対する消費者の理解に係る目標についてはおおむね良好である。平成25年の成果目標達成に向け、取組内容の見直しを含め進めていく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、特に有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進について成果が出ている。目標の達成に向けて、引き続き取組を進めていく必要がある。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
25	神奈川県 小田原有機の里づくり協議会	3,003,745	2,965,230	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	地域の課題解決のための効果的な取組がおおむね実施されており、成果目標(平成25年)の達成に向けた取組が進められている。 研修生受入については受入体制の再構築も含め検討の余地がある。	農家数:150人 研修生受入:100人 栽培面積:80ha 販売額:141百万円 農家数:59人 研修生受入:2人 栽培面積:33ha 販売額:143百万円	有機農業実施農家数の増加や果樹・野菜における生産量・販売額の増加が見られる。しかしながら研修生受入については事業実施前に比較し減少したことから、平成25年の成果目標達成に向け、受入体制を再構築し、引き続き、計画的に取組を進めていく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、有機農業実施農家数の増加等で効果が出ている。 目標の達成に向けて、引き続き取組を進めていく必要がある。
26	静岡県 浜松市天竜区春野町有機農業推進協議会	3,733,565	3,524,000	A	地域の課題解決のための効果的な取組が実施されており、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	地域の課題解決のための効果的な取組が実施されており、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	新規就農者:2人 輸出:茶200kg 交流会:延べ100名 新規就農者:2人 輸出:茶200kg 交流会:延べ50名	新規就農者数の増加や茶の海外輸出量など成果目標を達成した項目もあり、その他項目についても一定の成果がみられた。 平成25年の成果目標達成に向け、引き続き、計画的に取組を進めていく必要がある。	実施回数、参加人数など若干の変更はあったが、計画以上の取組を行い、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、研修生受入数の増等効果が出ている。 目標の達成に向けて、引き続き取組を進めていく必要がある。
27	静岡県 三島市有機農業推進協議会	2,109,552	2,109,552	C	事業自体は適正に実施されているものの、取組が効果に即時反映されていないことから、成果目標(平成25年)の達成に向けた取組の強化が必要。	事業自体は適正に実施されているものの、取組が効果に即時反映されていないことから、成果目標(平成25年)の達成に向けた取組の強化が必要。	農業者数:10戸 消費者理解:60% 栽培面積:1ha 農業者数:2戸 消費者理解:52% 栽培面積:0.65ha	成果目標について全般的に実施年度の数値と同じであり事業効果が現時点ではみられない。有機農業者の増加や有機栽培圃場の拡大については短期取組では事業効果が発現しづらいものと思慮するが平成25年の成果目標達成に向け、引き続き、計画的に取組を進めていく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われており、実績値としては効果が見られないがセミナーや実証圃場の展示により有機農業の理解促進が図られた。 目標の達成に向けて、引き続き取組を進めていく必要がある。
28	山梨県 やまなし有機農業連絡会議	3,953,394	3,953,394	B	県全域での有機農業拡大のための土台・連携体制を築き、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	県全域での有機農業拡大のための土台・連携体制を築き、成果目標(平成25年)の達成に向けて着実に取組が進められている。	農家数:50戸 新規就農者:3人 栽培面積:50ha 販売額:190百万円 農家数:15戸 新規就農者:13人 栽培面積:42ha 販売額327百万円	新規就農者の増加については順調であり一定の成果がみられた。 平成25年の成果目標達成に向けては、広範囲な構成員の意志疎通を図りながら、取組を強化していく必要がある。	実施回数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われた。成果目標に達していない項目については、平成25年の成果目標の達成に向けて、さらに、効果的な取組が求められる。
29	新潟県 阿賀野市有機農業推進協議会	4,033,390	3,942,000	B	有機農業者の確保や栽培技術の確立に向けての課題はあるものの地域における有機農業(生産、販売等)の課題解決や有機農業の拡大が着実に図られている状況である。	有機農業者の確保や栽培技術の確立に向けての課題はあるものの地域における有機農業(生産、販売等)の課題解決や有機農業の拡大が着実に図られている状況である。	農家数:59戸 新規就農者5人 栽培面積:51ha 提携消費者:550人 農家数:31戸 新規就農者1人 栽培面積:21ha 提携消費者:524人	実施面積及び生産量、また、新たな加工品の開発等による販売量は着実に増加したが、栽培技術(除草対策)等の課題等もあり、有機農業者数の増加等一部目標値に向けての進捗率の低い事項の検討・改善が必要である。	実施時期や回数、参加人数など若干の変更はあったが、事業実施計画に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われた。成果目標について、おおむね着実に成果がみられたが、目標の達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる項目もある。
30	石川県 金沢市有機農業推進協議会	2,957,665	2,554,780	B	特異的な地域(干拓地)における有機農業の課題解決に向けての取組が着実に実施され、緩やかではあるが、着実に有機農業の拡大が図られている。	特異的な地域(干拓地)における有機農業の課題解決に向けての取組が着実に実施され、緩やかではあるが、着実に有機農業の拡大が図られている。	農家数:21戸 栽培面積:260ha 販売額:150百万円 提携企業:30社 農家数:20戸 栽培面積:288ha 販売額:200百万円 提携企業:30社	生産面では単収、販売面では単価の伸びが少ない等の課題はあるが、有機農業者及び実施面積の増加等に伴い販売額は増加した。	実施時期や回数、参加人数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われた。成果目標について、着実に成果がみられたが、目標の達成に向けては、さらに効果的な取組が求められる項目もある。
31	福井県 越前おおの・飯谷有機の里づくり推進協議会	3,992,866	3,604,616	B	地域の有機農業による活性化のための取組が緩やかではあるが成果として出てきている。しかし、1年目より高い成果目標(有機農業実践者数、新規参入者)に計画変更した項目等は目標年度(25年度)の達成に向けて更なる効果のある取組が必要。	地域の有機農業による活性化のための取組が緩やかではあるが成果として出てきている。しかし、1年目より高い成果目標(有機農業実践者数、新規参入者)に計画変更した項目等は目標年度(25年度)の達成に向けて更なる効果のある取組が必要。	農家数:200戸 栽培面積:71ha 販売額:216百万円 農業体験:700人 農家数:32戸 栽培面積:14ha 販売額:21百万円 農業体験:500人	栽培上の失敗(除草)による有機農業者の減等はあったものの、他の項目は緩やかではあるが着実に増加している。今後は、上方修正した高い目標値に向かって更なる取組強化が必要である。	実施時期や回数、参加人数など若干の変更はあったが、事業実施計画書に即した取組がなされた。	事業目的・事業計画に即し予算の執行は適正に行われた。成果目標について成果がみられた項目もあるが、目標達成に向けては、引き続き効果的な取組が求められる。
32	岐阜県 白川町有機の里づくり協議会	3,000,951	3,000,000	B	関係機関との連携の下、事業計画に即し、有機農業参入希望者に対する研修、有機農業者に対する講習会、消費者との交流イベント等が実施され、予算についても適正に執行された結果、成果目標について、目標(25年度)達成に向けおおむね進捗していることから、「B計画通りの成果が見られる」と認められる。	関係機関との連携の下、事業計画に即し、有機農業参入希望者に対する研修、有機農業者に対する講習会、消費者との交流イベント等が実施され、予算についても適正に執行された結果、成果目標について、目標(25年度)達成に向けおおむね進捗していることから、「B計画通りの成果が見られる」と認められる。	農家数:100戸 新規就農者:2人 栽培面積:33ha 提携消費者:600人 農家数:32戸 新規就農者:1人 栽培面積:15ha 提携消費者:400人	成果目標については、有機農業参入希望者に対する研修、有機農業者に対する講習会、消費者との交流イベントの開催により、有機農業の新規就農者数の増加、研修生受入人数や有機農業者と提携する消費者数の増加がみられるなど、成果目標(25年度)の達成に向けおおむね進捗した。	事業計画に即し、関係機関との連携の下、有機農業参入希望者に対する研修、有機農業者に対する講習会、消費者との交流イベントの開催が適正に行われた。	実施した取組に要した経費については、交付要綱等に即して支出されたところであり、予算については適正に執行された。また、成果目標(25年度)の達成に向け順調に進捗しており、予算に見合った成果があったと認められる。
33	三重県 紀南有機農業推進協議会	4,031,000	3,961,000	B	関係機関との連携の下、事業計画に即し、生協組合員の産地視察や首都圏での生産者・消費者交流会、有機農業参入希望者に対する研修等が実施され、予算についても適正に執行された結果、成果目標について、目標(25年度)達成に向け順調に進捗していることから、「B計画通りの成果が見られる」と認められる。	関係機関との連携の下、事業計画に即し、生協組合員の産地視察や首都圏での生産者・消費者交流会、有機農業参入希望者に対する研修等が実施され、予算についても適正に執行された結果、成果目標について、目標(25年度)達成に向け順調に進捗していることから、「B計画通りの成果が見られる」と認められる。	農家数:50戸 研修生受入:100人 新規就農者:5人 提携団体:40団体 農家数:25戸 研修生受入:58人 新規就農者:6人 提携団体:14団体	成果目標については、計画に即した体験・研修の受入、生協組合員の産地視察や首都圏での生産者・消費者交流会の開催により、有機農業の新規就農者数の増加、研修生受入人数や提携先の増加、柑橘や梅の取組拡大がみられるなど、成果目標(25年度)の達成に向け順調に進捗した。	事業計画に即し、関係機関との連携の下、有機農業参入希望者に対する研修の受入、技術講習会の開催、新農業フェアへの出展、生物調査の実施、販促イベントや体験イベントの開催が適正に行われた。	実施した取組に要した経費については、交付要綱等に即して支出されたところであり、予算については適正に執行された。また、成果目標(25年度)の達成に向け順調に進捗しており、予算に見合った成果があったと認められる。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
34	滋賀県 高島有機農業推進協議会	4,372,491	3,961,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業を行う農業者の育成確保の取組で一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者:38戸 研修受入:200人 栽培面積:60ha 生き物調査:延520人 農業者:24戸 研修受入:464人 栽培面積:26ha 生き物調査:延75人	平成25年度の成果目標の達成に向けて、一部、有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進を図るための取組(田んぼ生きの調査・有機農業体験)について、若干の遅れが見られるものの、有機農業を行う農業者の育成確保(有機農業を行う農家数や実施面積等の増加)に向けた取組については、一定の成果が見られ、ほぼ順調に進捗した。	イベントへの出席回数は計画より減少したものの、消費者等へのPR活動は計画以上に実施され、ほぼ事業実施計画に即した取組が行われた。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。田んぼの生きの調査・有機農業の体験の参加人数に若干の遅れも見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
35	京都府 美山有機農業推進協議会	3,485,039	3,485,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業を行う農家数、実施面積、出荷量、販売量等についても増加していることから、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者:90戸 研修受入:50人 栽培面積:20ha 販売額:61百万円 農業者:51戸 研修受入:68人 栽培面積:7ha 販売額:25百万円	平成25年度の成果目標の達成に向けて、有機農業の新規就農者数、有機農産物の学校給食や町内取扱店への供給促進の取組に遅れが見られるものの、有機農業を行う農家数、実施面積、有機農産物の出荷量や販売額については、果樹の取組を除き増加しており、ほぼ順調に進捗した。	日程的に参加できなかったイベント等、計画の一部が行われた。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。有機農業によって生産された農産物の学校給食(しめる割合(米)等に遅れが見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
36	兵庫県 神戸西有機農業推進協議会	3,964,972	3,961,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	JAS農家:24戸 販売量:700t 食農イベント:2000人 JAS農家:13戸 販売量:452t 食農イベント:1,937人	平成25年度の成果目標の達成に向けて、有機農業を行う農業者の育成確保等に若干の遅れが見られるものの、食農体験者数の増加など、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進や消費者等とのイベント交流促進に一定の成果が見られ、ほぼ順調に進捗した。	イベントの参加人数は伸びており、事業実施計画に即した取組が行われた。一方、有機農業体験隊への参加者数の増加へは、一層の取組が望まれる。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。有機農業を行う農業者の育成確保等に遅れも見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
37	兵庫県 コウノトリ共生農業推進協議会	3,961,574	3,961,000	A	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、市の認定ブランド「コウノトリの舞」の推進を通じた有機農業を行う農業者の育成確保の取組やコウノトリ舞ブランドの農産物認定面積の増加等、大きな成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者:200戸 コウノトリ舞栽培面積:100ha 生き物調査:130人 農業者:178戸 コウノトリ舞栽培面積:115ha 生き物調査:227人	平成25年度の成果目標の達成に向けて、有機農業を行なう農家数、コウノトリの舞ブランド農産物の認定面積、コウノトリの舞ブランドの取組内容を知る住民の割合、田んぼの生きの調査・有機農業体験の実施小学校と参加人数の増加等、大きな成果が見られ、目標達成に向け順調に進捗した。	事業実施計画に即した取組が行われた。特に試験の実証や農産物の流通・販売促進については、計画以上の取組となった。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。成果目標の達成に向けて、予算に見合った成果があらわれている。
38	兵庫県 丹波市有機の里づくり推進協議会	3,961,000	3,961,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業研修生の受入数、有機農業の新規就農者の増加等、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者:20戸 研修受入:10名 新規就農者:10人 農業者:15戸 研修受入:13名 新規就農者:12人	平成25年度の成果目標の達成に向けて、有機JAS認定農家数の増加を図るための取組に遅れが見られるものの、有機農業研修生の受入数や有機農業の新規就農者の増加等、一定の成果が見られ、ほぼ順調に進捗した。	消費者等との交流活動の実施回数は減少(参加延べ人数は予定より増加)したが、ほぼ事業実施計画に即した取組が行われた。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。有機JAS認定農家数の増加に遅れが見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
39	奈良県 宇陀市有機農業推進協議会	3,916,000	3,916,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業者の育成確保や有機農産物の生産販売量の増加等、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者:20戸 研修受入:12人 販売額:300百万円 農業者:14戸 研修受入:14人 販売額:169百万円	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業者の育成確保や有機農産物の生産販売量の増加等、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されたと判断できる。	技術の実証(防虫ネット被覆栽培実証)により生産量の増加が図られるなど、事業実施計画に即した取組が行われた。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。有機農産物を学校給食に導入する取組に遅れが見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
40	和歌山県 那賀地方有機農業推進協議会	3,390,794	3,390,462	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実施計画に即した取組が、着実に行われており、有機農業の研修受入数や有機農産物の学校給食への導入等、一定の成果が見られ、予算についても適正に執行されていると判断できる。	農業者60人 研修受入:100人 栽培面積:20ha 給食導入:10品 農業者28人 研修受入:60人 栽培面積:12ha 給食導入:4品	平成25年度の成果目標の達成に向けて、有機農業の研修受入人数、有機農業を実践する者の数、有機農業の実施面積、有機農業による農産物を給食に導入する学校数等の増加等、一定の成果が見られ、ほぼ順調に進捗した。	技術研修会の実施回数の減少など、若干の変更があったが、ほぼ事業実施計画に即した取組が行われた。	事業計画に即した適正な予算執行が行われた。JAの直売所への導入ができないことによる取組の遅れが見られるものの、成果目標の達成に向け、予算に見合った成果があらわれてきている。
41	岡山県 総社市有機農業推進協議会	2,266,938	2,266,938	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	成果目標の達成率はおおむね順調に伸びていることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農家数:9戸 研修受入:3人 栽培面積:25ha 販売額:52百万円 農家数:12戸 研修受入:5人 栽培面積:17ha 販売額:54百万円	①有機農業者の育成確保、②有機農業により生産される農産物の生産・流通・販売の拡大、④その他(有機JAS認定事業者数)に関しては、事業実施年度のため、実施前と比較してほとんど増減はなかった。 ②有機農産物により生産される農産物の生産・流通・販売の拡大については、有機農業の生産面積、出荷量及び販売額は好調だが、一方で研修生や新規就農者数が伸び悩んでいる。今後より一層の取組を要する。	事業の実施は、おおむね事業計画に即して取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行された。おおむね、予算に見合った成果が出たと判断する。
42	島根県 吉賀町有機農業推進協議会	3,563,409	3,563,409	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	成果目標の達成に向け一定の進捗が見られることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農家数:130戸 販売額:110百万円 学校給食:10t 農業体験:250人 農家数:139戸 販売額:102百万円 学校給食:8.4t 農業体験:80人	①有機農業者の育成確保は、最終目標値を達成。 ②有機農業により生産される農産物の生産・流通・販売の拡大のうち、有機農産物の出荷額、③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進のうち学校給食での使用量は順調に伸びた。 ②のうち実施面積と加工品販売額、③のうち農業体験参加数は微増に留まることから、今後の取組を強化する必要がある。	事業の実施は、事業計画に対して、回数・面積に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より微減となったが、おおむね計画どおり適正に執行された。成果目標の達成に向けて、おおむね順調に進捗していることから、予算に見合った成果が出たと判断する。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
43	島根県 食と農のイノベーションのちNORO有機農業推進協議会	3,984,087	3,984,087	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動	成果目標の達成率はおおむね順調に伸びていることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	新規就農者:5人 販売額:100万円/戸 消費者理解:町の10% 新規就農者:5人 販売額:90万円/戸 消費者理解:町の20%	①有機農業を行う農業者の育成・確保のうち、新規就農者数及び若者インターンシップ参加者数については目標を達成した。その他の項目についても順調に伸びた。 ②有機農産物の生産・流通・販売の拡大については、販売額の達成率は90%と順調である。マルシェ市場はやや低調だが伸びている。 ③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進についても、目標年度までの傾斜からみるとおおむね順調である。	事業の実施は、事業計画に即して取組が行われた。	全体事業費及び補助金額については、個々の取組み間での事業費の移動はあったものの、当初計画よりわずかな減額で適切に執行された。おおむね、予算に見合った成果が出たと判断する。
44	徳島県 徳島有機農業推進協議会	6,096,328	3,961,000	B	④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	成果目標の達成率は低調であるが全般的に一定の伸びを示していることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。なお、目標の項目数が過度であることから、修正が必要と判断する。	農業者数:275戸 販売額:675百万円 提携消費者:10000人 農業者数:115戸 販売額:193百万円 提携消費者:5550人	ほとんどの成果目標は1年度目(平成20年度)より微増もしくは同等となっており、今後の取組の強化が必要と判断される。ただし、一部の成果目標については順調な伸びを示した。	事業の実施は、事業計画に対して、状況に応じ回数が増減を行ったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費は当初計画より増、補助金額は変更なしとなったが、おおむね計画どおり適正に執行された。成果目標の達成に向けた進捗状況が低調であるが全般的に一定の伸びを示していることから、予算に見合った成果は出ていると判断する。低調であるが全般的に一定の伸びを示していることから、予算に見合った成果は
45	徳島県 木頭柚子有機農業推進協議会	5,734,200	3,415,000	B		成果目標の達成率は低調であるが全般的に一定の伸びを示していることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農家数:120戸 栽培面積:40ha 生産量:200㍏ 農家数:88戸 栽培面積:22ha 生産量:99㍏	①有機農業を行う農業者の育成・確保と、③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進については順調に伸びた。 ②有機農産物の生産・流通・販売の拡大については低調な伸びにとどまっていることから、取組を強化する必要がある。	事業の実施は、事業計画に対して、人数・数量に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費は当初計画より増、補助金額は変更なしとなったが、おおむね計画どおり適正に執行された。成果目標の達成率は低調であるが全般的に一定の伸びを示していることから、予算に見合った成果が出たと判断する。
46	愛媛県 今治市有機農業推進協議会	3,513,012	3,513,012	B		成果目標の達成率はおおむね順調に伸びていることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農業者数:44人 栽培面積:45ha 地産地消応援団:250人 農業者数:36人 栽培面積:31ha 地産地消応援団:56人	①有機農業者の育成・確保は順調に増加しており、特に有機JAS以外での有機農業者数は目標を達成した。 ②有機農産物の生産・流通・販売の拡大については、順調に伸びた。 ③有機農業者に対する消費者等の理解と関心の増進のうち、有機農業者と消費者の交流会は順調だが、一方で地産地消応援団の人数は微増にとどまっており、今後の取組を強化する必要がある。	事業の実施は、事業計画に対して、回数等に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費、補助金額及び自己負担額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行され、予算に見合った成果が出たと判断する。
47	愛媛県 西予市有機農業推進協議会	3,986,353	3,720,978	B		成果目標の達成率は順調に伸びていることから、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農家数:140戸 研修受入:20人 生き物調査:100人 学校給食:50校 農家数:135戸 研修受入:49人 生き物調査:138人 学校給食:42校	全ての成果目標で順調な伸びを示しており、特に有機農業者の育成・確保のうち有機農業の研修の受入人数と、有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進のうち田んぼの生き物調査・農業体験参加者数の2点については、目標を上回って達成した。	事業の実施は、事業計画に対して、回数・面積等に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行され、予算に見合った成果が出たと判断する。
48	高知県 高知439号国道有機協議会	3,125,500	3,004,000	B		三つの成果目標のうち一つが現状維持であるが、今後の改善努力により、目標年において成果目標が達成されるものと判断する。また、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農業者数:100人 消費者理解:3000人 実証作物:11品目 農業者数:49人 消費者理解:2354人 実証作物:8品目	①有機農業者の育成・確保と、③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進については順調に伸びた。②有機農産物の生産・流通・販売の拡大については増加していないことから、取組をさらに強化する必要がある。	事業の実施は、事業計画に対して、回数の減少が一部にあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行された。3つの成果目標のうち2つは増加が見られることから、予算に見合った成果が出たと判断する。
49	高知県 高知市地域有機農業推進協議会	1,970,687	1,970,687	C		有機農業体験の参加者数が目標を達成するなど一定の成果は認められるが、成果目標の大部分が事業実施前と変化していない。次年度以降の取組強化が必要と判断する。	農家数:65戸 栽培面積:23.5ha 提携消費者:500人 農家数:35戸 栽培面積:10.5ha 提携消費者:200人	①有機農業者の育成・確保、②有機農産物の生産・流通・販売の拡大、④その他(有機JAS認定事業者数)に関しては、事業実施年度のため、事業実施前と比較してほとんど増減はなかった。 ③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進については、有機農業体験の参加者数が好調である。	事業の実施は、事業計画に対して、回数・面積に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行されたと判断する。
50	高知県 高知ものべ川有機農業推進協議会	2,274,085	2,244,000	B		成果目標の達成率はおおむね順調に伸びており、妥当な事業計画のもと、適正な事業の執行が行われたと判断する。	農家数:20戸 栽培面積:5ha 学校給食:2校 農家数:5戸 栽培面積:1.44ha 学校給食:2校	①有機農業者の育成・確保のうち有機農業を行う農家(販売農家)数と、有機農産物の生産・流通・販売の拡大については、低調な伸びとなった。 ②有機農業者の育成・確保のうち、有機農業の新規就農者数は減少した。取組を改善・強化し、向上させる必要がある。 ③有機農業に対する消費者等の理解と関心の増進は順調に増加しており、そのうち有機農産物を給食に導入する学校数については、目標を達成した。	事業の実施は、事業計画に対して、回数・面積に多少の増減はあったものの、おおむね計画に即した取組が行われた。	全体事業費及び補助金額は当初計画より減となったが、おおむね計画どおり適正に執行され、全体としては予算に見合った成果が出たと判断する。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
51	福岡県 赤村有機農業推進協議会	2,042,315	2,042,315	C	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	成果目標について有機JASで定めており、成果目標を達成できていない。成果目標の達成は、困難な状況である。	JAS農家:2法人、30戸 JAS面積:10ha JAS販売:2184万円 JAS農家:1法人、0戸 JAS面積:15a	成果目標について、有機JASをベースとして定めており有機JASを育てられず結果として達成されていない。有機JAS認定に注力が必要。	計画の一部で変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画計画の一部で変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
52	長崎県 南島原市有機農業推進協議会	3,333,755	3,257,884	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	有機農家拡大への取り組みについて、課題はあるものの、有機農産物の生産量は増加(22%)するなど、成果目標の達成に向け徐々に進捗していると思われる。	新規取組:40戸 生産量:7789t 新規取組:7戸 生産量:8644t	有機農業への新規取組農家拡大は、微増。現状では、目標達成は困難である。有機農産物の生産量拡大の目標は、目標達成に向けて順調に進捗している。	計画の一部で取組の中止や変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業目的・事業計画計画の一部で取組の中止や変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
53	熊本県 山都町有機農業推進協議会	3,961,000	3,961,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	一部未調査や現状維持の項目はあるが、目標達成に向け徐々に増加している。	農家数:300戸 栽培面積:200ha 研修受入:30人 就農問合せ:10人 農家数:125戸 栽培面積:110ha 研修受入:51人 就農問合せ:15人	有機農業を行う農家数、有機栽培の実施面積は、わずかに増加した。有機農業の研修の受入人数及び有機農業への新規就農希望者・問合せ数は、目標を達成した。有機農業による農産物の生産量、有機農業体験の参加者数は、増加した。有機農業の取組内容を知る住民の割合は、未調査であり、調査を実施する必要がある。有機農業者と提携を行う消費者の人数は現状維持であり、消費者に対する普及啓発が必要。有機農業による農産物を給食に導入する学校数・給食数は現状維持であり、給食への導入に向けた普及啓発を計画通り実施する必要がある。有機農業による農産物等を扱う直売所を訪れる消費者の数は、現状維持であり直売所開設に向け努力が必要。	おおむね計画どおりであるが、計画の一部で取組の中止や計画以上の取組があり、事業計画が実態にそぐわないものがあった。	事業計画の一部で中止及び変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
54	熊本県 人吉市有機農業推進協議会	3,976,162	3,928,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	有機JAS認定に遅れがあるため、本年の実績値に現れていないが、目標達成に向け着実に進展している。	JAS農家:60人 有機移行:60人 直売所販売:5店 JAS農家:0人 有機移行:24人 直売所販売:1店	成果目標について、有機JASをベースとして定めており、有機JAS認定に遅れがあり達成されていない。有機JASの認定に注力が必要。特別栽培農産物生産の有機農産物生産への移行は、現状維持となっており、各特別栽培農産物生産者への有機栽培移行の働きかけが必要。直売所での販売店舗数は現状維持であり、店舗設置に向けた取組が必要。有機農業者との提携者(消費者オーナー)、有機農業について理解する市民の割合、消費者との交流会は、現状維持となっており、市民に対する情報発信、啓発が必要である。	計画の一部で変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画計画の一部で変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
55	大分県 「給食畑の野菜」有機農業推進協議会	2,671,409	2,643,000	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	成果目標の達成に向け、徐々に進捗していると思われる。	農家数:20戸 給食使用割合:20% 直売所販売:800万円 農家数:12戸 給食使用割合:4% 直売所販売:350万円	有機栽培実践農家数は増加したが、少数であり、まず有機参入農業者に臼杵市の有機農業を認知してもらう取組が必要。給食センターの使用野菜の有機農産物の割合は増加したが、給食センターの要望を考慮した品目の面積の増加への取組が必要。直売所での有機農産物の販売額は、目標達成に向けて順調に進捗している。	計画の一部で取組の変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画計画の一部で取組の変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
56	大分県 九重町有機農業推進協議会	1,937,261	1,937,261	B	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	一部現状維持や未調査のため確認できない項目があったが、全体的に目標達成に向け順調に増加している。	農家数:15戸 研修受入:50人 販売額:2300万円 栽培面積:13ha 農家数:10戸 研修受入:37人 販売額:1600万円 栽培面積:8ha	成果目標について、有機農業を行う農家数、有機農業の研修受入人数、有機農業による農産物生産量、販売額、有機農業体験の参加者数は目標達成に向け順調に増加した。有機栽培の実施面積、有機農業者と提携を行う消費者の数及び有機農業による農産物等を扱う直売所を訪れる消費者の人数は、目標達成に向け徐々に増加した。有機農業の新規就農者数及び化学肥料・化学合成農薬低減農産物の生産量は、現状維持となった。有機農業の取組内容を知る住民の割合は、未調査のため確認できない状況。	計画の一部で変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画計画の一部で変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
57	大分県 国東半島有機農業推進協議会	2,950,567	2,890,567	C	①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	実績値は、すべての目標項目で事業実施前を上回るものの、目標値が過大であったため、現在の状況では、成果目標の達成は困難な状況である。	新規就農者:10人 研修受入:100人 農家数:300戸 栽培面積:110ha 新規就農者:5人 研修受入:30人 農家数:42戸 栽培面積:15ha	成果目標について、有機農業の新規就農者数は、目標達成に向け順調に増加した。有機農業の研修受入人数は、目標達成に向け徐々に増加した。有機農業を行う農家数、有機栽培の実施面積、有機農業による農産物の生産量及び販売額は微増。いずれも目標値が過大なため目標達成は困難である。	計画の一部で変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画計画の一部で変更があったものの予算の執行は適切に行われた。

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
58 宮崎県	綾町有機農業推進会議	4,309,744	3,961,000	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	一部項目に課題はあるものの、全体的に目標達成に向けて順調に増加している。	JAS農家:11戸 JAS面積:13ha 販売額:251百万円 JAS農家:8戸 JAS面積:10ha 販売額:298百万円	新たに有機JASに取組む農家戸数、有機JAS栽培面積、自然生態系農業による農産物販売額は、目標達成に向け順調に増加した。	計画の一部で変更があったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	事業計画の一部で変更があったものの予算の執行は適切に行われた。
59 鹿児島県	かごしま有機農業推進協議会	3,991,380	3,818,105	B	有機農業を行う農業者の育成・確保、有機農業により生産される農産物の生産、流通及び販売の拡大、有機農業に対する消費者等の理解及び関心の増進等の目標を実現し、全国における有機農業の振興のモデルを確立するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業の参入希望者に対する指導・助言 ②地域の立地条件に適応した有機農業に関する技術を確立するための実証ほの設置 ③有機農業により生産される農産物の流通・販売の促進活動 ④消費者等に対する有機農業に関する普及啓発活動及び有機農業者と消費者等との交流活動 ⑤その他この事業の目的を達成するために必要な取組	全体的に、計画された事業内容が実施されており、着実に目標達成に向け、進んでいる。	農家数:33戸 研修受入:170人 栽培面積:30ha 農家数:31戸 研修受入:65人 栽培面積:25ha	有機農業販売農家、有機農業の研修受入人数、有機農業新規就農者数及び有機栽培の実施面積は、目標達成に向け順調に増加した。有機農産物の販売額は、目標達成に向けて徐々に増加した。	計画の一部で取組の中止及び変更はあったものの、ほぼ事業計画に即した取組が行われた。	計画の一部で取組の中止及び変更はあったものの、予算の執行は適切に行われた。成果目標の達成に向け着実に推移しており、予算に見合った成果があった。

注:「主な成果目標」欄について、有機農業総合支援対策のうち地域有機農業推進事業においては成果目標を平成25年度としており、隔年の目標が未設定のため、平成25年度の目標に向けた平成21年度時点の実績となっている。